



帯山中学校

生徒発案で道守花壇整備
国道57号の道路清掃も

帯山中学校（熊本市）では、昨年からの道守花壇の活動を始めています。道守花壇とは、熊本の国道沿いを花でいっぱいにする活動で、花壇は県内30カ所にあります。

生徒たちはその一つ、国道57号沿いの花壇を担当し、毎日朝早くから自主的に手入れをしています。

活動の始まりは、剣道部の生徒たちの発案です。もともとは落ち葉と雑草ばかりだったこの花壇を、先生や保護者と協力し、四季折々の花を咲かせる花壇へと変えていきました。

「剣道で一流になるためには、心も一流でなければ」と、剣道部員やそのほかの部活動生などが、「ハートフルストリート」として学校沿いの道の掃除や花の手入れにも取り組んでいます。

生徒たちは「これが日常なので早起きもつらくありません」「朝から作業すると心がきれいになる気がします」と、きれいな花と友達の写真の笑顔に囲まれながら作業を続けています。これからも地域と一緒にになって、花や緑の輪を広げていく予定です。

（本郷 司）

